



<フェンシング部の活動について>

3年女子（吹上中出身）

栃商フェンシング部は、3年生2名、2年生4名、1年生6名で活動しています。部員同士が、男女とも学年関係なく仲が良く、部の目標「インターハイ出場」と個人の目標に向かって日々の練習に励んでいます。

活動内容としては、全員で声出しから始まり、ダッシュやフットワークといった基礎的な練習をした後、個人レッスンや試合形式の実戦練習などを行っています。顧問の萩原先生は、フェンシングの世界選手権にも出場経験があり、個人レッスンの際には一人ずつわかりやすい的確なアドバイスをしてくださるので、常日頃から質の高い練習ができています。また、大学でもフェンシングを続け、世界の大会で活躍している先輩方もいます。部活に顔を見せてくれた時には一緒に練習に参加し、アドバイスをしてくださります。先輩方のプレーを見たり、話を聞いたりすることで刺激を受け、学ぶことも多いです。

部員のほとんどが高校からフェンシングを始めた人ばかりです。私も姉の影響で高校からフェンシングを始めました。入部したての頃は、ルールや基本動作など覚えることが多く、続けていけるか不安な時もありましたが先輩や先生に教えてもらい練習を重ねることで、できる技が増えていたり、勝てる試合が増えてきたりと少しずつではありましたが、プレー面でも、メンタル面でも自分自身を大きく成長させてくれました。一人ひとりが日々の練習に目標を持って取り組み、努力を積み重ねた結果、8月に福井県で開催されるインターハイに男女共に団体・個人でインターハイ出場を決めることができました。

栃商フェンシング部で仲間と共に切磋琢磨し合いながら活動できた時間は私にとって高校生活の一番の宝物です。私も高校から新しいことを始めることには不安はもちろんありました。ですが、思い切って新しいことを一から始め、挑戦したことはプラスになったことばかりで、後悔は一つもありません。中学生の皆さんも、一生に一度しかない高校生活をより有意義なものにするためにも自分がやりたいことに積極的に挑戦してみてください。応援しています。

